

世界では30万人もの子どもたちが 兵士として戦っている

「ぼくは2人の人間を殺した。AK47と呼ばれる小型武器で。」
「ぼくはお母さんの腕を切り落とした・・・。」

子ども兵にとって、暴力や虐待、人殺し、裏切りが当たり前の世界。
軍隊の中で子どもたちは、怯えている。
想像できない世界がここにある。

戦争のある村で生まれた子どもたちから
平和の中にいるみなさんに
今、私たちができることは何か・・・

12月5日(水) 12:45~14:15
京都文教大学 弘誓館102 (G102)

今、自分にできること
～小さな幸せを願う子ども兵～



講演者 鬼丸 昌也さん

2005年ウガンダ北部の元・子ども兵の自立支援事業を開始する。

「ぼくは13歳 職業、兵士。」の 著者の一人。

子どもたちの絶望的な体験を語る。

主催：京都文教ボランティアセンター

〒611-0042

京都府宇治市槇島町千足80

TEL：0774-25-2640

FAX：0774-25-2498

HP：<http://www.cyber.kbu.ac.jp/std/kbvc/>